

科目名 (Eng)		特別セミナー (Advanced Seminar)							
担当教員		機械・電気システム工学専攻全教員、ビジネスコミュニケーション学専攻全教員							
対象学年等		専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		物質・環境システム工学専攻	2	通年	必修	2	(60)	専門	C
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-6)．(F-1)．(F-3)．								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3)．6)．								
	JABEE基準1(1)との対応：(d)-(2)-b)．(d)-(2)-c)．(d)-(2)-d)．(f)．								
授業の概要と方針		他専攻の教員の指導のもと、文献購読、調査、実験、解析等を通して、実践的職業人として必要な他専攻分野に関する知識の習得、思考力およびデザイン能力の育成を図る。							
到達目標		他専攻専門分野に関する基礎知識を修得し、成果を分かりやすく説明できる。 幅広い柔軟な思考力を身につけ、自己の研究領域に活用できる。							
授業計画									
通年	学生は下記の中からテーマを選び、指導教員のもとに文献購読、調査、実験、解析等を進める。 【機械・電気システム工学専攻分野】 (1) 騒音の測定と防止方法（渡辺） (2) 核融合炉材料の強度試験法の調査と微小試験片による引張試験（佐東） (3) スターリングエンジンに関する学習（一色） (4) 弾性体の数値解析に関する学習（松尾） (5) 石油代替エネルギーの種類と特徴についての調査（篠木） (6) 制御基本を学び自前の信号機を作ろう（鄭） (7) 太陽の熱エネルギー有効利用について（高橋章） (8) 塑性力学と塑性加工（鈴木茂） (9) オシロスコープ入門（平尾） (10) プログラミングの初歩と応用（大槻） (11) 生物に学ぶフォールトトレラントシステムについて（春日） (12) 電気材料物性を活用したアクチュエータ開発の調査と新奇機器の提案（鈴木晴） (13) 高電圧の発生方法および応用に関する調査・実験（山本） (14) 誘電材料の絶縁破壊（伊藤淳） (15) 自作センサ製作と応用電子回路設計（濱崎） (16) 多偏波合成開口レーダ画像に関する調査と実験（山田） (17) 暗号の歴史についての調査と現代暗号の使用方法，使用用途などについての考察（小泉） 【ビジネスコミュニケーション学専攻分野】 (18) ゲーム理論とその応用（森川） (19) 経営的視点からの流通小売研究（坪井） (20) 経営者の裁量行動に関する研究（渡部） (21) 地域経済振興施策についての研究（芥川） (22) 組織改革に関する研究（平塚） (23) ヒット商品創出の事例検討 まちづくりとマーケティングの事例検討（松本行）								
試験について		実施しない。							
評価方法		平素の成績や報告書の内容を総合的に評価する。							
教科書		各テーマについて指導教員より指示がある。							
参考書		各テーマについて指導教員より指示がある。							
関連科目									
履修上の注意		担当教員の指示に従い、各自積極的に文献購読や調査等を行う。							